

京都大学 1970年 入学試験 理系数学 問題2

問題

数学的帰納法によって、 $\left(\frac{n+1}{2}\right)^n > n!$ を証明せよ。
ここに n は 2 以上の整数とする。

解答

$$f(n) = \left(\frac{n+1}{2}\right)^n$$
$$g(n) = n! \text{ とする。}$$

$$\frac{1+2+3+\cdots+n}{n} = \frac{n(n+1)/2}{n} = \frac{n+1}{2}$$
$${}^n\sqrt{1\cdot 2\cdot 3\cdot \cdots \cdot n} = {}^n\sqrt{n!}$$

相加平均 \geq 相乗平均より

$$\frac{1+2+3+\cdots+n}{n} \geq {}^n\sqrt{1\cdot 2\cdot 3\cdot \cdots \cdot n}$$

したがって

$$\frac{1+2+3+\cdots+n}{n} = \frac{n(n+1)/2}{n} = \frac{n+1}{2}$$

よって

$$\frac{n+1}{2} \geq {}^n\sqrt{n!}$$

両辺とも正で1より大きいので両辺を n 乗しても不等号は成り立つ

したがって

$$\left(\frac{n+1}{2}\right)^n \geq n!$$

相加平均 = 相乗平均は全ての項が等しい時のみ成立するが、この場合項は異なるので等号は成立しないしたがって

$$\left(\frac{n+1}{2}\right)^n > n!$$